

千葉大学医学部附属病院で治療された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年7月1日

臨床栄養部

耳鼻咽喉・頭頸部外科

現在、臨床栄養部では「側頭筋厚を用いた Global Leadership Initiative on Malnutrition (GLIM) 基準による術前栄養評価と頭頸部がん術後合併症の関連」、に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2023年4月1日～2025年3月31日の間に耳鼻咽喉・頭頸部外科で頭頸部がん再建術（口腔がん・上顎洞がん・中咽頭がん・下咽頭がん）を受けた方

1. 研究課題名

「側頭筋厚を用いた GLIM 基準による術前栄養評価と頭頸部がん術後合併症の関連」

2. 研究期間

2025年承認日～2027年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

頭頸部がん術前の栄養状態の低下は術後の合併症と関連することが知られています。近年新たに発表された低栄養診断には、筋肉量の評価が必須項目とされました。そこで、本研究では、2023年4月1日～2025年3月31日の間に耳鼻咽喉・頭頸部外科で口腔がん・上顎洞がん・中咽頭がん・下咽頭がんに対する再建手術を受けられた方を

対象に、術前に撮影された頭部 CT 画像を用いて筋肉量を評価し、診療記録をあわせて術前の栄養状態を判定します。さらに、術前の栄養状態と術後の合併症（感染や創部の治癒の遅れなど）との関係について調べることを目的としています。

4. 研究に用いる情報の種類

本研究では、診療録に記載されている年齢、性別、身長、体重、血液検査値、画像検査から筋肉量の測定、診断名、手術部位、手術時間、術中出血、術後合併症の記録を使用します。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：臨床栄養部 部長/肝胆膵外科 教授 大塚 将之

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院臨床栄養部において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

臨床栄養部 管理栄養士 鶴岡裕太 / 大久保理子

043（222）7171 内線6151